

平成29年
第1回定例会（6月議会）
建設委員会
提出資料

【所管事項審査関係資料】

出 納 局

目 次

平成28年度一般会計決算概況	1
	(会計課)
あきた公共施設等総合管理計画に基づく対策一覧	3
	(財産活用課)
あきた公共施設等総合管理計画に係る インフラ施設の個別施設計画(案)一覧	8
	(財産活用課)

平成28年度 一般会計決算概況

平成29年6月19日
出納局会計課

○ 歳 入

予算現額	収入額	増減額
654,621 百万円	609,754 百万円	▲ 44,867 百万円

○ 歳 出

予算現額	支出額	翌年度繰越額	不用額						
654,621 百万円	602,259 百万円	46,987 百万円	5,374 百万円						
		<table border="1"> <tr> <td>遁次繰越</td> <td>956 百万円</td> </tr> <tr> <td>繰越明許</td> <td>46,031 百万円</td> </tr> <tr> <td>事故繰越</td> <td>0 百万円</td> </tr> </table>	遁次繰越	956 百万円	繰越明許	46,031 百万円	事故繰越	0 百万円	
遁次繰越	956 百万円								
繰越明許	46,031 百万円								
事故繰越	0 百万円								

○ 実質収支

	平成28年度	平成27年度	増減額
予算現額	654,621 百万円	650,990 百万円	3,631 百万円
歳入決算額	609,754 百万円	619,733 百万円	▲9,979 百万円
歳出決算額	602,259 百万円	612,514 百万円	▲10,256 百万円
① 歳入歳出差引額	7,495 百万円	7,218 百万円	277 百万円
② 翌年度へ繰越すべき財源	2,334 百万円	1,727 百万円	606 百万円
継続費遁次繰越額	26 百万円	137 百万円	▲ 112 百万円
繰越明許費繰越額	2,308 百万円	1,590 百万円	718 百万円
事故繰越し繰越額	0 百万円	0 百万円	0 百万円
③ 実質収支額 (①-②)	5,161 百万円	5,491 百万円	▲ 330 百万円
④ 前年度実質収支額	5,491 百万円	4,878 百万円	613 百万円
単年度収支額 (③-④)	▲ 330 百万円	613 百万円	▲ 942 百万円

※端数処理の関係で不突合がある。

歳入決算額 (款別)

(単位：千円)

区 分	28年度	構成比	27年度	構成比	増減額	増減率(%)
01 県税	90,931,807	14.9	90,354,275	14.6	577,532	0.6
02 地方消費税清算金	36,839,340	6.0	41,242,359	6.7	▲ 4,403,019	▲ 10.7
03 地方譲与税	16,936,681	2.8	20,245,463	3.3	▲ 3,308,782	▲ 16.3
04 地方特例交付金	277,733	0.0	267,047	0.0	10,686	4.0
05 地方交付税	197,643,328	32.4	193,802,150	31.3	3,841,178	2.0
06 交通安全対策特別交付金	328,151	0.1	345,390	0.1	▲ 17,239	▲ 5.0
07 分担金及び負担金	3,368,370	0.6	2,415,093	0.4	953,278	39.5
08 使用料及び手数料	6,436,241	1.1	5,658,567	0.9	777,674	13.7
09 国庫支出金	70,960,432	11.6	70,115,735	11.3	844,697	1.2
10 財産収入	1,388,661	0.2	1,430,119	0.2	▲ 41,458	▲ 2.9
11 寄附金	156,521	0.0	32,686	0.0	123,835	378.9
12 繰入金	23,042,933	3.8	20,839,612	3.4	2,203,321	10.6
13 繰越金	7,218,068	1.2	7,230,269	1.2	▲ 12,202	▲ 0.2
14 諸収入	80,147,233	13.1	88,034,260	14.2	▲ 7,887,028	▲ 9.0
15 県債	74,078,200	12.1	77,719,500	12.5	▲ 3,641,300	▲ 4.7
合 計	609,753,698		619,732,527		▲ 9,978,828	▲ 1.6

歳出決算額 (款別)

(単位：千円)

区 分	28年度	構成比	27年度	構成比	増減額	増減率(%)
01 議会費	1,182,958	0.2	1,237,137	0.2	▲ 54,179	▲ 4.4
02 総務費	29,608,320	4.9	34,667,700	5.7	▲ 5,059,380	▲ 14.6
03 民生費	78,633,372	13.1	74,665,377	12.2	3,967,995	5.3
04 衛生費	16,120,904	2.7	16,264,375	2.7	▲ 143,471	▲ 0.9
05 労働費	1,286,361	0.2	1,746,701	0.3	▲ 460,340	▲ 26.4
06 農林水産業費	56,900,884	9.4	52,054,485	8.5	4,846,399	9.3
07 商工費	79,856,488	13.3	87,545,020	14.3	▲ 7,688,532	▲ 8.8
08 土木費	63,552,493	10.6	61,621,350	10.1	1,931,143	3.1
09 警察費	25,335,012	4.2	25,393,799	4.1	▲ 58,786	▲ 0.2
10 教育費	111,581,942	18.5	115,412,131	18.8	▲ 3,830,189	▲ 3.3
11 災害復旧費	1,997,904	0.3	2,552,959	0.4	▲ 555,055	▲ 21.7
12 公債費	100,101,851	16.6	99,461,475	16.2	640,375	0.6
13 諸支出金	36,100,413	6.0	39,891,951	6.5	▲ 3,791,538	▲ 9.5
合 計	602,258,903		612,514,459		▲ 10,255,556	▲ 1.7

※端数処理の関係で不突合がある。

あきた公共施設等総合管理計画に基づく対策一覧

【施設の存廃による県民生活への影響が認められる公共施設(第2グループ)】

平成29年6月19日
財産活用課

OH29年度予算額 (当初+補正)	大規模修繕等	4,222百万円	合計 4,641百万円
	建替	182百万円	
	集約化	173百万円	
	用途転換	30百万円	
	除却処分	34百万円	

(1) 総務部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
1	消防防災航空隊	秋田市	H11	存続	消防設備修繕等	27,666	
			1,166.01	機能維持			
2	消防学校	由利本荘市	H2	存続	宿泊棟内部改修	28,861	
			8,910.82	大規模修繕			
3	自治研修所	潟上市	H7	存続	空調設備更新	64,363	
			7,057.00	機能維持			

(2) あきた未来創造部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
4	山本地域振興局庁舎	能代市	S44	存続	空調設備改修	1,193	
			6,324.05	大規模修繕			
5	平鹿地域振興局庁舎	横手市	S45	存続	屋根防水改修	29,427	
			5,666.45	大規模修繕			
6	児童会館	秋田市	S55	存続	外壁改修等	47,760	
			3,614.00	大規模修繕			

(3) 観光文化スポーツ部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
7	秋の宮山荘	湯沢市	H8	存続	消防設備更新等	33,619	
			4,936.16	大規模修繕			
8	鳥海観光宿泊センター (フォレスト鳥海)	由利本荘市	H8	存続	消防設備更新	25,280	
			7,861.00	大規模修繕			
9	田沢湖スキー場	仙北市	H9	存続	スキーセンター内部改修等	30,564	
			5,149.09	大規模修繕			
10	総合プール	秋田市	H12	存続	天井改修等	19,468	
			14,160.15	大規模修繕			
11	武道館	秋田市	H16	存続	照明設備改修等	79,391	
			18,744.00	大規模修繕			
12	体育館	秋田市	S43	存続	避雷設備修繕	2,262	
			7,636.90	複合化(主)			
13	総合射撃場	由利本荘市	H7	存続	高圧電気設備修繕	1,550	
			2,849.89	大規模修繕			
14	大館地区多目的ドーム	大館市	H9	存続	高圧電気設備修繕	8,892	
			23,515.39	大規模修繕			
15	向浜運動広場	秋田市	S55	存続	駐車場補修	11,373	
			544.29	機能維持			
16	新屋運動広場	秋田市	H元	存続	高圧電気設備修繕	3,084	
			259.50	機能維持			
17	野球場	秋田市	H15	存続	屋根改修等	1,153,438	
			5,666.51	大規模修繕			

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
18	総合食品研究センター	秋田市	H7	存続	食品保管設備更新	24,933	
			7,570.64	大規模修繕			
19	県民会館	秋田市	S36	存続	基本設計等	85,949	
			9,304.61	集約化(主)			
20	総合生活文化会館(アトリエオン)	秋田市	H元	存続	電気設備改修	45,089	
			13,375.15	大規模修繕			

(4) 健康福祉部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
21	秋田地域振興局福祉環境部	潟上市	H10	存続	屋根修繕	9,238	
			2,282.07	大規模修繕			
22	社会福社会館	秋田市	S61	存続	屋上防水改修	31,763	
			12,909.98	大規模修繕			
23	総合保健センター	秋田市	S61	存続	給排水設備更新	144,380	
			9,439.79	大規模修繕			
24	衛生看護学院	横手市	H20	存続	天井改修	15,317	
			6,078.39	大規模修繕			
25	北部老人福祉総合エリア	大館市	H11	民間等譲渡	天井改修	111,134	
			7,327.28	サービス継続			
26	中央地区老人福祉総合エリア	秋田市	H9	民間等譲渡	天井改修等	121,548	
			9,344.55	サービス継続			
27	南部老人福祉総合エリア	横手市	S63	民間等譲渡	天井改修等	175,484	
			11,113.40	サービス継続			
28	能代山本老人福祉総合エリア	能代市	H3	民間等譲渡	天井改修	24,446	
			3,080.17	サービス継続			
29	南部老人福祉総合エリア(養護老人ホーム)	横手市	S63	民間等譲渡	特殊浴槽設置	16,128	
			2,098.94	サービス継続			
30	心身障害者コロニー	由利本荘市	H4~H11	存続	空調設備更新等	157,053	
			34,469.75	機能維持			

(5) 生活環境部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
31	動物管理センター	秋田市	H2	存続	内部改修等	81,638	
			439.21	大規模修繕			
32	健康環境センター	秋田市	S61	存続	給排水設備更新等	1,404	
			4,553.52	大規模修繕			
33	新玉川温泉健康保養基地(玉川温泉ビジターセンター)	仙北市	H5	存続	屋根改修	35,900	
			802.93	大規模修繕			

(6) 農林水産部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
34	雄勝地域振興局農村整備課(旧雄勝平野土地改良事務所)	湯沢市	S47	廃止	除却	33,682	
			554.69	除却処分			
35	農業試験場(雄和)	秋田市	H11	存続	空調設備改修等	1,715	
			28,003.42	複合化(主)			
36	北部家畜保健衛生所	北秋田市	H2	存続	公共下水道接続	7,517	
			919.28	機能維持			
37	南部家畜保健衛生所	大仙市	H5	存続	公共下水道接続	1,585	
			922.92	機能維持			

(7) 産業労働部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
38	産業技術センター本館	秋田市	S57	存続	空調設備更新	32,335	
			9,552.95	機能維持			
39	大曲技術専門校	大仙市	H17	存続	天井改修	35,891	
			8,396.24	大規模修繕			

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
40	金属鉱業研修技術センター	小坂町	H3	存続	高压電気設備更新	13,481	
			3,911.00	大規模修繕			

(8) 建設部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
41	県立中央公園スカイドーム	秋田市	H2	存続	運動設備更新	26,500	
			12,040.32	機能維持			
42	県営獅子ヶ森住宅	大館市	S57～S59	存続	受水槽更新	20,300	
			4,698.57	大規模修繕			
43	県営芝童森住宅	能代市	S53～S54	存続	給排水設備改修	10,418	
			5,320.21	大規模修繕			
44	県営新屋住宅	秋田市	S58～H3	存続	屋根防水改修等	46,759	
			23,415.75	大規模修繕			
45	県営松崎住宅	秋田市	S50～S54	存続	外壁改修	28,195	
			16,448.70	大規模修繕			
46	県営土崎港住宅	秋田市	S63～H2	存続	受水槽更新	694	
			5,737.15	大規模修繕			
47	県営御野場住宅	秋田市	S53～H4	存続	屋根・外壁改修等	103,005	
			33,453.70	大規模修繕			
48	県営矢留改良住宅	秋田市	S47	存続	外壁改修等	36,083	
			1,287.40	大規模修繕			
49	県営新屋改良住宅	秋田市	S50	存続	給排水設備改修	4,313	
			2,567.55	大規模修繕			
50	県営朝日が丘住宅	横手市	S57～S59	存続	ガス管改修	11,089	
			5,937.50	大規模修繕			
51	県立中央公園宿泊棟	秋田市	S62	存続	内部改修	1,870	
			2,120.47	機能維持			
52	秋田空港	秋田市	S56	存続	除雪車庫増築	250,000	
			2,656.67	機能維持			
53	大館能代空港	北秋田市	H10	存続	除雪車庫外壁改修	2,300	
			4,433.33	機能維持			

(9) 出納局所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
54	秋田県庁舎	秋田市	S34	存続	エレベーター更新等	142,049	
			32,206.56	大規模修繕			
55	秋田地方総合庁舎	秋田市	S43	存続	渡り廊下外部塗装	9,529	
			11,324.64	大規模修繕			
56	秋田県庁第二庁舎	秋田市	H11	存続	空調設備改修等	84,886	
			19,314.96	大規模修繕			
57	職員公舎(矢留)	秋田市	S45	存続	外壁改修	7,416	
			11,313.05	大規模修繕			

(10) 警察本部所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
58	旧議員会館	秋田市	S55	存続	内部改修	30,072	
			2,709.06	用途転換			
59	警察本部庁舎、第二庁舎	秋田市	S50、H16	存続	給排水設備修繕等	40,196	
			20,310.79	機能維持			
60	警察学校体育館	秋田市	S59	存続	屋根改修	21,219	
			719.40	機能維持			
61	北秋田警察署	北秋田市	H28	存続	庁舎等改築	29,287	
			3,128.32	機能維持			
62	秋田中央警察署	秋田市	H19	存続	内部改修	5,351	
			7,339.55	機能維持			
63	仙北警察署	仙北市	S55	存続	屋上防水改修	8,330	
			1,767.17	機能維持			

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
64	横手警察署	横手市	S51	存続	庁舎等改築	88,755	
			2,166.92	建替			
65	秋田東警察署 城東交番	秋田市	H7	存続	公共下水道接続	1,480	
			310.18	機能維持			

(11) 教育委員会所管

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額(千円)	摘要
			延面積(m ²)				
66	十和田高等学校	鹿角市	S54	存続	地下タンク改修	5,429	
			9,503.10	集約化			
67	大館鳳鳴高等学校	大館市	S54	存続	煙突断熱材改修	14,577	
			13,741.70	大規模修繕			
68	大館鳳鳴高等学校(定時制)	大館市	H3	存続	電気設備改修	6,486	
			9,207.97	大規模修繕			
69	大館国際情報学院中学校・高等学校	大館市	H17	存続	屋根改修等	16,375	
			18,391.36	大規模修繕			
70	能代工業高等学校	能代市	S44	存続	基本設計	86,585	
			22,720.17	集約化			
71	能代西高等学校	能代市	S45	存続	煙突断熱材改修等	21,159	
			12,507.81	集約化			
72	男鹿海洋高等学校	男鹿市	S50	存続	地下タンク改修	5,429	
			12,677.40	集約化			
73	男鹿工業高等学校	男鹿市	S56	存続	煙突断熱材改修	14,577	
			15,547.32	集約化			
74	金足農業高等学校	秋田市	S47	存続	煙突断熱材改修	18,590	
			17,280.97	建替			
75	秋田西高等学校	潟上市	S54	存続	煙突断熱材改修	14,577	
			10,975.57	大規模修繕			
76	秋田高等学校	秋田市	S61	存続	屋根防水改修等	105,791	
			18,488.99	大規模修繕			
77	新屋高等学校	秋田市	S59	存続	屋根防水改修	10,335	
			11,046.97	大規模修繕			
78	本荘高等学校	由利本荘市	S63	存続	屋根改修等	41,913	
			16,796.19	大規模修繕			
79	大曲工業高等学校	大仙市	S47	存続	防球ネット改修	25,938	
			15,693.55	大規模修繕			
80	六郷高等学校	美郷町	S56	存続	屋根改修	24,568	
			9,533.37	大規模修繕			
81	横手高等学校	横手市	S45	存続	地下タンク改修等	21,609	
			16,164.98	建替			
82	増田高等学校	横手市	S48	存続	高圧電気設備更新	3,781	
			14,583.46	集約化			
83	雄勝高等学校	湯沢市	S53	存続	体育館床改修	5,227	
			6,529.27	大規模修繕			
84	比内支援学校	大館市	S49	存続	実施設計	92,787	
			6,093.99	建替			
85	比内支援学校たかのす校	北秋田市	S63	存続	消防設備改修	3,471	
			1,471.60	大規模修繕			
86	能代支援学校	能代市	H6	存続	電気設備改修	6,920	
			6,429.11	大規模修繕			
87	栗田支援学校	秋田市	H12	存続	ガス配管改修	3,498	
			13,477.44	大規模修繕			
88	県立美術館	秋田市	H24	存続	展示ギャラリー増設	79,839	
			3,746.66	機能維持			
89	近代美術館	横手市	H5	存続	中央監視設備改修等	130,191	
			11,166.50	大規模修繕			
90	埋蔵文化財センター	大仙市	S56	存続	給排水設備改修	5,947	
			11,910.12	大規模修繕			
91	図書館・公文書館	秋田市	H5	存続	電気設備改修	24,261	
			12,445.73	大規模修繕			

No.	施設名	所在地	建設年	基本的な方針	H29年度対策内容	予算額 (千円)	摘要
			延面積(m ²)				
92	生涯学習センター	秋田市	S55	存続	煙突断熱材改修	23,233	
			6,299.60	大規模修繕			
93	大館少年自然の家	大館市	S49	存続	煙突断熱材改修	17,994	
			3,244.61	大規模修繕			
94	保呂羽山少年自然の家	横手市	S53	存続	地下タンク改修等	17,728	
			3,332.69	大規模修繕			
95	岩城少年自然の家	由利本荘市	S58	存続	給排水設備等改修	6,449	
			4,805.00	大規模修繕			

あきた公共施設等総合管理計画に係るインフラ施設の個別施設計画（案）一覧

平成29年6月19日

財産活用課

○インフラ施設については13類型、21施設の個別施設計画を平成31年度まで策定予定

○一覧は、策定が終了した7施設の個別施設計画（案）の概要

所管 部局	施設 類型	個別施設 計画	対象施設概要	計画 期間	対策の主な内容	計画期間内 の概算額 (百万円)
建設部	空港	秋田空港	供用開始 S56.6 滑走路 2,500m 誘導路、エプロン、 標識、他	H27 ～ H56	・舗装改良 H31～H33 滑走路 H29以降 誘導路 H34以降 エプロン	4,700
		大館能代 空港	供用開始 H10.7 滑走路 2,000m 誘導路、エプロン、 標識、他	H27 ～ H56	・舗装改良 H31～H33 滑走路 H33以降 誘導路 H46以降 エプロン	1,700
	公園	公園	小泉瀉公園 S50 (63.7ha) 中央公園 S55 (133.2ha) 北欧の杜公園 H6 (93.6ha)	H29 ～ H38	・小泉瀉公園 H35 テニスコート人工芝更新 ・中央公園 H30以降 スカイドーム膜屋根更新 H32 スポーツゾーン給水設備更新 ・北欧の杜公園 H31 第1休憩所更新、H33 受水槽更新 ・共通 更新時には集約化も検討	3,975
警察 本部	交通 安全 施設	信号機	1,897 基	H29 ～ H37	・毎年度更新するおおむねの施設数 信号制御機 100 基 信号灯器 480 灯 信号柱 130 本	3,528
		大型道路 標識	2,488 本	H29 ～ H37	・大型標識の新設及び建て替えは抑制し、路 側標識で対応する 大型標識の撤去を毎年度おおむね 100 本	284
産業 労働部	公営 企業 施設	電気 (水力発電 所)	鎧畑、他 16 発電所 最大 110,650kW	H27 ～ H31	・総分解点検を順次実施 H29 素波里発電所（藤里町） H30 板戸発電所（湯沢市） H31 八幡平発電所（鹿角市）	16,533
		工業用 水道	取水施設、浄水施設、 送配水施設 ・勝平系統 ・御所野系統	H27 ～ H31	・秋田臨海工業地帯（勝平系）の送水管2系 統化の設備の改良 ・秋田臨海工業地帯（勝平系）のバルブ開閉 機修繕	3,060

【空港】個別施設計画(案)の概要

		秋田空港	大館能代空港
①対象施設の概要	施設名称		
	所在地	秋田市	北秋田市
	航空法で規定されている施設	滑走路2,500mの他、着陸帯、誘導路、エプロン(駐機場)、飛行場標識施設	滑走路2,000mの他、着陸帯、誘導路、エプロン(駐機場)、飛行場標識施設
	その他航空機能を確保するため必要な施設	舗装施設(場周道路等)、用地施設(法面等)、エプロン標識施設、排水施設、道路・駐車場施設 等	
	供用開始年月	昭和56年6月	平成10年7月
②計画期間	平成27年度～平成56年度(30ヶ年)		
③対策の優先順位の考え方	<p>○空港施設に異常があった場合、人命や航空機事故、運航の可否に直結するため、異常を予見し安全な状態で運営できる維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○このため、空港各施設ごとに供用年数の長さや運航に及ぼす影響度に応じて巡回点検の回数を増やすこととしており、施設ごとに点検頻度を定めている。</p>		
④個別施設の状態等	<p>○施設の状態は、人命や航空機事故、運航の可否に直結するため、計画的な施設の維持管理・更新に基づく事業実施が必須である。</p> <p>○供用開始から36年が経過し、各施設が老朽化していることから、更新・補修が必要である。</p> <p>○滑走路状態写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ひび割れ状況</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>標識の薄れ状況</p>  </div> </div>		<p>○供用開始から19年が経過し、各施設が老朽化していることから、更新・補修が必要である。</p> <p>○滑走路状態写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>標識の薄れ状況</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ひび割れ補修状況</p>  </div> </div>
⑤対策内容、実施時期	<p>○各空港の維持管理・更新計画に基づき、更新・修繕を継続する。</p> <p>○大規模な施設更新は、H31年度以降、滑走路の舗装改良を計画している。</p>		
⑥対策概算費用(H27～H56)	○滑走路、誘導路、エプロン：約47億円		○滑走路、誘導路、エプロン：約17億円

【公園】個別施設計画（案）の概要

①施設の概要	施設名称	県立小泉瀧公園 	県立中央公園 	県立北欧の杜公園 
	所在地	秋田市	秋田市	北秋田市
	施設面積	63.7ha	133.2ha	93.6ha
	主要施設	テニスコート、水心苑、フィールドアスレチック、多目的広場	陸上競技場、野球場、人工芝テニスコート、屋根付グラウンド（スカイドーム）、宿泊棟、トレーニングセンター、フィールドアスレチック	パークセンター、オートキャンプ場、パークゴルフ場、テニスコート
	建設年	昭和50年（同年供用、42年経過）	昭和55年（昭和56年供用、36年経過）	平成6年（同年供用、23年経過）
②計画期間	平成29年～平成38年（10年間）			
③対策の優先順位の考え方	○県地域防災計画において、県立中央公園運動広場および県立北欧の杜公園が「集結場所・ベースキャンプ」に、県立中央公園スカイドームが「一次物資集積拠点」に指定されていることから、これらの施設について修繕の必要が生じた場合は、優先的に維持修繕を行う。 ○その他の施設については、経過年数、劣化状況、利用者数などを考慮し、優先度の高いものから順次更新・修繕を行う。			
④個別施設の状態等	○老朽化が進行し、利用中止となっている施設がある。 ○供用開始から42年が経過し、公園施設が老朽化していることから、更新・補修が必要である。  木部材の腐食(フィールドアスレチック遊具)			
	○供用開始から36年が経過し、公園施設が老朽化していることから、更新・補修が必要である。  木部材の腐食による割れ(フィールドアスレチック遊具)		○供用開始から23年しか経過していないこともあり、大規模な更新・補修はまだ予定していないが、公園施設の老朽化は進んでおり、更新・補修は必要である。  金属部材の腐食(遊具)	
⑤対策内容、実施時期	○基本的には長寿命化計画に基づき、更新・修繕を継続する。 ○利用中止となっている施設を計画的に更新する。 ○施設更新の際には、限りある予算の中で現状の環境を維持するため、集約化によって施設数を減らすことも検討する。（例：便所、四阿など）			
	○大規模修繕としては、H35にテニスコートの改修を予定している。		○大規模修繕としては、H30以降にスカイドーム膜屋根更新、H32にスポーツゾーン給水設備の更新、H34～H35に人工芝テニスコート改修を予定している。	
⑥対策概算費用（H29～H38）	約6.2億円		約27.8億円	
			約5.7億円	

【信号】個別施設計画(案)の概要

①施設の概要	施設名称	定周期式信号機 	押ボタン式信号機 	せん光式信号機 
	所在地	県内各所		
	設置基数	1,341基	531基	25基
②計画期間	平成29年～平成37年			
③対策の優先順位の考え方	<p>○交通安全施設は大量更新時期を迎えており、老朽化が原因とする機能停止や倒壊等、県民に多大な影響を及ぼす事案を未然に防止するため、今後の維持管理・更新等を着実に推進しなければならない。</p> <p>○更新基準を超えた信号制御機等について、計画的に更新を行うほか、業者による点検結果を踏まえた更新を実施する。</p> <p>○更新基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 信号制御機 19年(警察庁で定める更新基準) ・ 信号灯器 30年(当県独自の更新基準) ・ 信号柱 <ul style="list-style-type: none"> コンクリート柱 40年(財務省 減価償却資産の耐用年数に関する省令) 鋼管柱 50年(財務省 減価償却資産の耐用年数に関する省令) 			
④管理施設の状態等	<p>○更新基準を超えた信号機を多数保有しており、重大障害の発生や、更新基準を超えた灯器の落下及び信号柱の倒壊等が懸念される。</p> <p>○補修、更新及び撤去等必要な対策を適切な時期に実施する必要があり、具体的には漏れのない確実な点検を行い、交通安全施設の状態を適切に把握する必要がある。</p>			
⑤対策内容、実施時期	<p>○更新基準を超えた信号機の計画的な更新や、点検結果及び補修履歴等を踏まえた更新を実施する。</p> <p>○設置に関しては、真に必要な性の高い場所を選定するとともに、既に設置されている施設については、必要性が低減したものについて撤去等を進め、適切なストック数管理を行う。</p>			
⑥対策概算費用(H29～H37)	<p>○信号制御機 毎年度 200,000千円(おおむね100基更新)</p> <p>○信号灯器 毎年度 88,000千円(おおむね480灯更新)</p> <p>○信号柱 毎年度 104,000千円(おおむね130本更新)</p> <p>計 392,000千円 × 9年間 = 3,528,000千円</p>			

【標識】個別施設計画(案)の概要

①施設の概要	施設名称	<p>大型標識</p> 
	所在地	県内各所
	設置基数	2,488本
②計画期間		平成29年～平成37年
③対策の優先順位の考え方		<p>○交通安全施設は大量更新時期を迎えており、老朽化が原因とする倒壊等、県民に多大な影響を及ぼす事案を未然に防止するため、今後の維持管理・補修等を着実に推進しなければならない。</p> <p>○業者による点検結果を踏まえた補修・撤去を実施する。</p> <p>○更新基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大型標識 50年(財務省 減価償却資産の耐用年数に関する省令)
④管理施設の状態等		<p>○更新基準を超えた大型標識はないが、海岸付近等立地条件によっては腐食が発生している大型標識が見受けられる。</p> <p>○補修及び撤去等必要な対策を適切な時期に実施する必要がある、具体的には漏れのない確実な点検を行い、交通安全施設の状態を適切に把握する必要がある。</p>
⑤対策内容、実施時期		<p>○著しい腐食等異常が発見された大型標識については、点検結果及び補修履歴等を踏まえた補修及び撤去を実施する。</p> <p>○今後、大型標識の新設及び建て替えは抑制し、路側標識で対応する。</p>
⑥対策概算費用(H29～H37)		○大型標識撤去 毎年度 31,500千円(おおむね100本) × 9年間 = 283,500千円

公営企業の経営目標

第3期中期経営計画 (平成27年3月策定)

- ・計画期間 平成27年度から31年度までの5年間
- ・目標 ①安価で良質な電気・工水の安定供給
②収益の還元による産業・地域振興への貢献
- 個別施設計画期間 平成29年度から平成31年度まで

施設管理の基本的な方針

- ・保安規程、事故対応マニュアル等を整備して運用
- ・長期改良・補修計画の策定
- ・耐震化
- ・人材の育成
- ・指定管理者との情報共有迅速化(工業用水道)

秋田県電気事業保安規程(秋田県)
工業用水道維持管理指針(日本工業用水協会)
などを用いて管理。

① 電気事業

【対象施設】

電気事業会計で管理する次の施設

- ・水力発電所(16箇所) 最大出力 110,650kW
- ・発電事務所(3箇所)

【主な目標使用年数と課題】

電機設備 40年 (法定耐用年数 22年)

- ・施設の老朽化
- ・遠隔監視体制による現地移動時間の増加
- ・現地作業時間の効率化

などが課題。

管理実施方針・実施計画

- ・保安規程等の遵守と迅速な対応
- ・設備状況の正確な把握と更新・修繕の適切な実施
- ・経費の平準化、発電停止時間の短縮化

これらを踏まえ、

- ・定期巡視 月に1回～2回
- ・普通点検、測定 1～3年に1回
- ・細密点検 10～12年に1回
- ・設備の更新、修繕
- ・大規模改良 などを適切に実施。

具体的な取り組み

○総分解点検(オーバーホール)

- ・素波里発電所(藤里町) 平成29年度
- ・板戸発電所(湯沢市) 平成30年度
- ・八幡平発電所(鹿角市) 平成31年度 など順次実施。

○大規模改良

- ・早口発電所(大館市) 平成28～29年度 など。

※中期経営計画期間の修繕費及び建設改良費等の総額

約165億円

② 工業用水道事業

【対象施設】

工業用水道会計で管理する次の施設

- ・工業用水道施設(勝平系、御所野系)
給水能力 日量 20万m³ 供用総延長 約30km
- ・工業用水道事務所(1箇所)

【主な目標使用年数と課題】

コンクリート構造物 60年 (法定耐用年数を想定)

管路施設 40年 (法定耐用年数を想定)

- ・土木施設の老朽化
- ・単系統(給水停止して内部点検出来ない)
- ・技術力の向上、料金単価の見直し などが課題。

管理実施方針・実施計画

- ・保安規程等の遵守と迅速な対応
- ・設備状況の正確な把握と更新・修繕の適切な実施
- ・経費の平準化、供給停止時間の短縮化

これらを踏まえ、

- ・日常巡視点検 週1回～月1回
- ・定期巡視点検 半年1回～年に1回
- ・細密点検 6～10年に1回
- ・設備の更新、修繕
- ・大規模改良 などを適切に実施。

具体的な取り組み

○設備の改良

- ・秋田臨海工業地帯(勝平系)
送水管2系統化 ～平成35年度

○修繕

- ・秋田臨海工業地帯(勝平系)
バルブ開閉機修繕 ～平成35年度 など。

※中期経営計画期間の修繕費及び建設改良費等の総額

約30億円